

高圧受電設備設置者の皆さまへ

波及事故の影響について考えましょう。

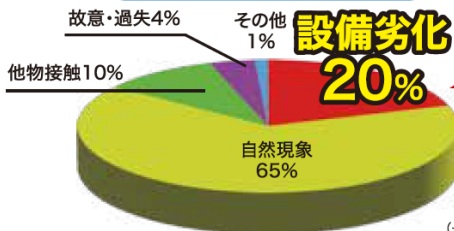
うちの事故が原因でとんでもないことになった！

波及事故 を防止するために 【設備劣化編】

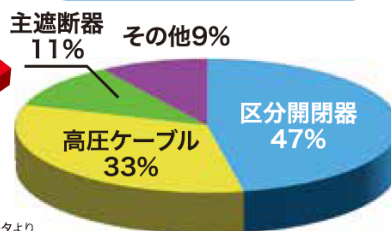


2013～2022年度 中部地区における 波及事故の実態

波及事故の原因
計273件



設備劣化の機器割合
計54件



(一財)中部電気保安協会データより

電気主任技術者から
設備劣化の指摘を受けた場合は
早急に改修を実施しましょう!



波及事故が発生すると、自社の損失だけでなく、他社の営業・操業停止など、社会的に大きな影響*を及ぼします。場合によっては、多大な損害賠償を請求されるケースもあります。
※事故発生箇所の付近一帯が停電します。

波及事故の損害額について

1. 波及事故発生者の損害額例
- ① 突然の停電による操業停止等の費用
 - ② 緊急の仮設工事の費用
 - ③ 破損した電気工作物の改修費用は状況により100万円～1,000万円以上と様々です。
2. 波及事故被害者の損害額例
- ① 突然の停電による操業停止等の費用状況により1,000万円を超える事例もあります。

参考：関東東北産業保安監督部 波及事故防止のお願い
～自家用電気工作物設置者の皆さまへ～